

## 目標達成計画

作成日：平成 22年 3月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6・7	新入職員と従来の職員間の介護技術の正しい伝承と手順を確認する。慣れによる妥協や手抜き等を予防し、問題解決のプロセスを再確認する。	共通の理解と技術を共有し、より良い職員を育成する。	〇月に2～4回程度の勉強会を実施する。内容は、介護技術について1～2回、事例や講習を1～2回、施設長や研修修了者を講師や担当者にして実施する。	12ヶ月
2		新入職員と従来の職員間の介護技術の正しい伝承と手順を確認する。慣れによる妥協や手抜き等を予防し、問題解決のプロセスを再確認する。	全体の業務内容が適切かを確認、検証して現状の見直し改善を行う。	〇月に2～4回程度の勉強会を実施する。内容は、介護技術について1～2回、事例や講習を1～2回、施設長や研修修了者を講師や担当者にして実施する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。